

議長（中田文夫君） 4番 嶋田富士夫君。

4番（嶋田富士夫君） 私は、全国一小さな自治体となりました舟橋村が、どうしたら自立している意味があるかということで、自然環境保全で全国一小さな自治体の存在価値を高めることができないかということで質問いたしたいと思います。

今、全国の地方自治体では住民サービス維持に大変苦労し、その存在さえ危ぶまれています。長野県の玉滝村では、職員25%、議員40%の給料等をカットしても、2010年あるいはそれ以前に財政再建団体になるだろうと言われます。

私は、自立する舟橋村の存在価値を高めるには、山も海もない平たんな地の利を利用して、村一体で自然環境保全に取り組むことが必要ではないかと考えます。今、全国の農業、林業、漁業は衰退の一途にあります。日本の国を人間の体に置きかえて考えてみると、これら地方の農業、林業、漁業等は国の手足であり、脳や心臓たる都市がいくら栄えても、手足が機能しなければ日本の将来はないと思います。地方の農業等が衰退のままでは、日本の将来が大変憂慮されます。農地はかけがえのない有限の財産です。舟橋村の農地も、農家だけのものではなく、広い意味で村民全体のものだと私は考えます。

舟橋村においても、一次産業である農業が衰退すれば、遊休農地や耕作放棄田農地が増加し、それらが懸念されます。その意味におきましても、それらの管理や有効利用に向けた啓発や指導が強く求められます。また、河川の汚れも顕著で、舟橋会館裏の細川を見ても、農業資材等のごみの投棄が多く見られます。村民一丸となって環境の向上に努力することが大切だと思われまます。先般、ある自治体の長は、「住民が地域に対し何ができるかを考え行動できれば、自立は可能だ」とインタビューに答えています。

財政負担等が厳しい今、村活性化のためにも、村民は行政頼みばかりではなく協力する姿勢が求められているのではないのでしょうか。村全体で取り組めるイベントを行うなど御検討ください。今度、私の地区仏生寺でも、農林水産省の農地、水、農村環境保全向上対策支援事業に手を挙げ、地区一丸となって取り組むことを考えています。これも自然環境への貢献度は大きいものと考えています。当局の御指導、御協力、よろしくお願いたします。

通告にはございませんでしたが、最後になりますが、近年アメシロの被害が顕著で、枝が坊主になっている柿の木等が多く見られます。個々に駆除しても効果が薄いので、村や地区で一斉に駆除する方法等がないものか、みんなで考える必要があるのではない

でしょうか。

以上で終わります。

議長（中田文夫君） 金森村長。

村長（金森勝雄君） 4番嶋田富士夫議員さんの御質問にお答えいたします。

御指摘のとおり、本村は、市町村合併が進む中で独立独歩の道を進むことになりました。県内唯一の村、日本一面積の小さな村として、特色あるむらづくりを今後とも推進していかなければならないと考えております。

私は、そんなことを踏まえまして、本年度は住民が参画しやすい環境を醸成していただくために、コミュニティ振興交付金制度を創設したところでございます。この趣旨は、地域と行政との協働によるむらづくりを推進してまいる。そしてまた、地域の活性化が必要不可欠と考えたからでございます。議員さんが提案されておられます自然環境保全への取り組みにつきましても、地域と行政が連携し、環境保全に努めていかなければならないと考えております。

さて、去る8月5日、6日の早朝でございますが、庁舎と小学校グラウンドの除草を、老人クラブの会員の方々の御協力をいただきまして、あるいはまた議員さんも何人か入っていただきましたけれども、職員も参加いたしまして、延べ100名の方の御協力をいただきまして除草を実施したところでございます。これは、まさしく住民参加型の地域活動であり、このような活動を拡大していくということも大切でなかろうかと考えております。そういうことで、仮称でございますけれども、来年度には「舟橋村クリーンデイ」を設けまして、村民、職員が連携した環境保全計画を検討してまいることにしております。そういうことで、議員さんの御提言を生かしてまいりたいと、かように思っております次第でございます。

また、議員さんは地元仏生寺地区で農地・水・環境保全向上対策事業を地区民一丸となって取り組むということをおっしゃいました。ぜひ、その活動が他の地区のモデルとなるべき成果が出ますように、村が全面的に協力していきたいと考えております。そういうことで、よろしく御理解のほどお願いしたいと思います。

今後とも、地域と行政の連携できるむらづくりを目指し、努力してまいる所存であります。何とぞ今後とも議員各位の御協力、御支援をお願い申し上げまして、私の答弁にかえさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。